



校長講話より～誰か(人)のために～

今年度は令和4年度です。「令和」には「美しい」「仲がいい」という意味が込められています。4月6日新しい先生方を迎える式で、児童会長さんから「中央小学校は仲よしの学校」とであると、紹介してもらいました。4月から皆さんの仲よしで優しく接する姿を見せてもらい、本当にそう思います。

仲よしを考えるうえで、『地獄と極楽の違い』のお話をします。



昔、ある所に、地獄と極楽の見学に出かけた男がいました。地獄へ行ってみると、そこはちょうど食事の時間でした。「地獄のことだから、きっと粗末な食事に違いない」と思ってテーブルの上を見ると、豪華でおいしそうな料理が山盛りに並んでいます。それなのに、そこにいる人たちは、皆やせています。「おかしいぞ」と思ってよく見ると、彼らの手には非常に長い箸が握られていました。ご馳走を自分の口へ入れようとするのですが、箸が長すぎて、自分の口に入れることができません。しまいには他人がつまんだ食べ物を横取りしようとする者が現れ、あちこちでけんかが始まりました。

次に男は、極楽へ向かいました。夕食の時間らしく食卓に仲良く座っていました。料理は豪華でおいしそうなのが山盛りに並んでいます。「極楽の人は、さすがに皆、ふくよかで、肌もつやかだな」と思いながら、ふと箸に目をやりました。なんと、それは地獄と同じように1メートル以上もあるではありませんか。「いったい、地獄と極楽は、どこが違うのだろうか？」その疑問は、まもなく解けました。彼らは、長い箸でご馳走をはさむと、「どうぞ」と言って、自分の向こう側の人に食べさせ始めたのです。そうやってご馳走を食べた人は、「ありがとうございました。」「今度は、こちらからお返しします。」「あなたは、何が好きですか。」と、お返しにご馳走を食べさせていました。男は、「地獄と極楽は、相手を思いやる心の持ち方が違うだけなのだ。」と思いました。



「地獄」の様子

●自分のことだけしか考えないで、人を傷(きず)つける言葉と行動

「極楽」の様子

○相手の人のことを考えた、思いやりのある優しい言葉と行動

丸子中央小学校では「誰かのために」がんばれる「思いやりのある優しい行動」がたくさん見られます。

1年生をむかえる会では「1年生のために」がんばってくれました。「学校をきれいにするために」6年生の皆さんが、親子でPTA作業をしてくださいました。また、運動会前日準備をしてくれたおかげで、あの素晴らしい運動会ができました。

思いやりのある優しい行動（事例紹介）

- 日々のおそうじの姿（気持ちよい学校に）
- 児童会の当番活動（落ち着いた生活に）
- 金管バンドクラブ・合唱クラブ練習・発表
- 「新しい本の紹介」「健康・安全の呼びかけ」
- 先生方・地域の皆様のお支えなど多数（笑顔に）



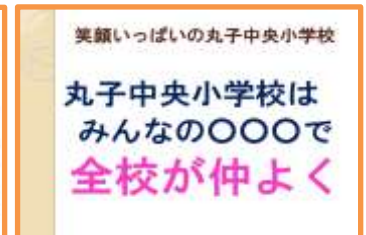
思いやりのある優しい行動
学校をきれいにするために
素晴らしい運動会！も前日準備から



児童総会工夫して
児童会当番活動



思いやりのある優しい行動
新しい本の紹介
新しい本の紹介
けんこう
全校の笑顔のために



みんなのために活動してくれている「見守り隊・まるっこ応援隊」の皆様をはじめ地域の皆様に、しっかり挨拶をしましょう。「丸子中央小学校は みんなの〇〇〇で 全校がもっと仲良くなると思います。」「〇〇〇」にどんな言葉が入るのか、考えた人は校長先生に教えてください。（答えはたくさんあります）1学期もあと1か月になりました。よい目標をもって、行動している全校の皆さん。最後まで、続けていきましょう。

裏面もお読みください

第1回コミュニティスクール運営委員会

6月16日に、第1回コミュニティスクール運営委員会を開催しました。

今年度、「自立した自分・協働できる仲間」の具現化のため、**視覚的・具体的・肯定的支援の充実**を目指しています。授業の様子をご覧になった委員の方々より、

「板書が分かりやすく見やすい」

「一つ一つ、ていねいに確認しながら授業をしている」

「発言が積極的なのは、先生が子どもの意見を肯定的にとらえているからだと感じた」

といったお声をいただきました。今後も子どものよさを認め、自己肯定感を高める支援や学習環境づくりに努めてまいります。

そして、学校ボランティア「まるっこ応援隊」の方々と一緒に活動している2年生の畑づくりについて、CSコーディネーターの竹花様からお話をいただきました。2019年、校庭南スタンド上の旧教員住宅の跡地を何とか畑にできないだろうかという思いからはじまった畑づくり。宅地であったため土が固い上、石が非常に多いことから、作業は難航したそうです。それでも、「この場所を畑にして野菜作りをしたい」という学校の願いを何とか叶えようと、地域の方々の努力で畑として活用できるようになったこと、子どもたちが収穫の喜びを味わえるように、様々な工夫とお力添えをいただいていたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。コミュニティルームでの活動も含め、今年も地域の方々と連携を図りながら、様々な活動を行ってまいります。

また、11月に予定している「太陽の子」開封式に向けての取り組みについても話し合いました。現在、この記念事業に伴い、開封や式典の様子と共に、50年前に関わりのあった方々の思い出を映像として記録したいと考えています。委員の方々からも、いろいろな情報をいただき、これからの取り組みがとても楽しみになりました。

いただいたご意見・ご感想を糧に、今後も、委員の皆様と一緒に協働しながら、「地域とともにある学校づくり」を進めていきたいです。



分かりやすい板書（視覚的支援）

効果的な資料提示（具体的支援）

受容的な学習環境（肯定的支援）

安心・安全で信頼される学校を目指して～非違行為防止研修～

子どもたちにとって安心・安全な学校を目指し、学校職員一同、日々高い意識をもち、研修を行っています。自分は大丈夫という過信をせず、教育者としての個々の意識を高めること、互いに声をかけ合える職場の人間関係を築くことで、子どもたちや保護者の皆様、地域の方々に信頼される丸子中央小学校を目指してまいります。

〈お願い〉

○駐車場について

お車でお子さんを送迎される際は、体育館南側の駐車場をご利用ください。学校の正門前や保育園の駐車場での乗り降りは、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

○参観日の待機場所について

7月5日（高学年）・8日（低学年）は参観日です。先日配付したお知らせとおり、コロナウィルス感染拡大防止対策のため、支部別に時間をずらしての参観となります。なお、参観の時間でないときは、廊下ではなく、校舎外もしくは以下の場所で、密にならず会話もなるべく控えてお待ちください。

※家庭科室(南校舎 1F) 図書館(2F 渡り廊下) 英語教室(南校舎 3F) 少人数教室(南校舎 3F)
生活室(北校舎 1F) コミュニティルーム(北校舎 1F) 体育館